



インターネットってどんなことなの

世界をつなぐ、大コンピュータ情報網

世界各国のコンピュータが、おたがいに繋がっているネットワークを、インターネットとよんでいます。

1969年に、アメリカで軍事目的のために、国防総省が研究を始めたのがはじまりです。その後、大学のコンピュータをつないで情報のやりとりが行われ、また、さまざまな研究目的のために利用されるようになって、急速に発展しました。

パソコンで簡単に利用できる

現在では、一般の人が、情報交換などに、家庭や会社で簡単に使えるようになっています。

個人用のコンピュータであるパソコンを一般の人も買えるようになって、インターネットの利用もふえつづけ、現在では140カ国、9000万の人が利用しているといわれています。インターネットでは、文字、音声、絵、写真、動画などがすべてデジタル化されて、見ることができます。

利用のされかたは、電子メール（電子郵便）や、電子新聞、電子商取引（インターネットで買い物）、国・会社・個人がもっている情報を引き出すことなどがあります。

（監修 小川 格）

